

Library News



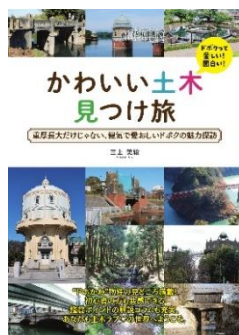
大山崎中学校図書室

令和 8 年 5 月

気がつけば華やかな花の色よりも瑞々しい若葉の色が目飛び込んでくる季節となりました。4 月下旬には新入生のオリエンテーションも終わり、図書室はいろんな学年の生徒を迎えて、にぎわっています。

5 月は 5 類の本を

今学期、図書室では〇月には〇類の本を読んでもみようというコーナーを設けています。類というのはオリエンテーションで取り上げる十進分類法の最初の十の分け方の呼び名です。1 類は哲学、2 類は歴史、地理、という分類、覚えていますか？ 5 類は技術、工学、です。建築や製品、環境問題、料理、掃除といった幅広いテーマのある面白い分野です。ぜひ手に取ってみてください。



この本では道路や橋、ダム、上下水道など、公共のインフラの建造物が紹介されています。それも、とびっきりかわいいやつ。レトロな土木たちの妙に丸っこいフォルム、積み上げられた石の健気さ。すぐにも行ってこの目で確かめたくなるほどです。どうぞあなたも土木の沼にはまってください。



『かわいい土木見つけ旅』
三上美絵 技術評論社

『このゴミは収集できません』 マシンガンズ滝沢秀一 白夜書房



『まるごとレモン』
河井美歩 家の光協会

ごみの分別の大切さはわかっているつもりだけれど、正直どこまで厳密にやらないといけないのかは悩みどころ。本書は芸人にしてごみ収集会社社員の滝沢が収集員の目線で語るホントのごみの出し方指南書。親任せにしないであなたもごみの分別に協力してね。

料理はもちろんデザートからドリンクまで。すべてのレシピにレモンが大活躍。すっぱいだけじゃない、レモンの栄養や保存のお話も。レモンプリン、いったいどんな味？

新着本から

『なんでその仕事をえらんだの?』 WILL こども知育研究所編 金の星社



絵本作家のヨシタケシンスケさんをはじめとして、ゲームクリエイターやパティシエ、声優など人気の職業のトップを走る10人にインタビュー。仕事に興味をもったきっかけ、実際にその仕事を始めてどんなだったか、読者へのメッセージの3つの質問に答えてもらいました。オールカラーでまんがやイラスト満載の読みやすくて楽しい本。

本屋大賞/ミネート作品から (大賞受賞作品『イン・ザ・メガチャーチ』は4月号に掲載済み)



『探偵小石は恋しない』 森バジル 小学館 第8位

探偵事務所を開いている小石は人の恋心が矢印となって胸のあたりから伸びているのが見えるという特技を持つ。不倫調査の依頼ばかりが舞い込む事務所ではその特技は役に立つのだが、小石はもっと本格的な推理案件を望んでいる。そんな小石を支えるのは助手の蓮杖。なんだかライトなバディものに見えるけれど、その裏である事件が密かに…



『さよならジャバウォック』 伊坂幸太郎 双葉社 第10位

夫は死んだ。間違いない。私が殺したのだ。という不穏な冒頭。突然現れ、救いの手を差し伸べる、大学時代の友人桂凍朗。そこから奇妙な逃避行が始まり…何が何だかわからない、ミステリなのかファンタジーなのか、どこかがおかしい、変だ、と思いながら読み進めていくと…ご安心ください。物語は完璧に伏線を回収しつつ、いい形で着地します。これぞ伊坂ワールド的な一冊です。



『暁星』 湊かなえ 双葉社 第5位

文部科学大臣の清水義之が全国高校生総合文化祭の式典の最中、暗殺された。逮捕された永瀬暁は手記を書いて発表したが、そこには清水が深くかかわっていたとされる新興宗教へ恨みが書かれていた。一方式典に出席していた作家はフィクションとして事件を題材にした小説を書くが…手記と小説を合わせた中から浮かび上がる切ない思いに感動です。

司書のひとごと 昨日の本棚から 『ソリアを森へ』

チャン・グエン作 シード・ズーン絵 すずき出版



第一回10代がえらぶ海外文学大賞を受賞した本書は、横長の絵本というより漫画に近い本です。文はベトナムの自然保護活動家が、絵はベトナム在住のイラストレーターが担当しました。マレーグマの保護から自然に返すまでを描いていますが、暖かい色使いと力強い筆致は世界中の多くの人を虜にしました。また、日本においては、今春も続くクマ問題も頭をよぎります。人と自然の共存のあるべき姿とはどのようなものなのでしょう。